

大学院特別講義

(医歯学先端研究特論) (生命理工学先端研究特論)

(医歯理工学先端研究特論)

下記により大学院特別講義を行いますので多数ご来聴下さい。

記

演 題：痛みの生化学

—脊髄の疼痛発症におけるシナプス制御—

講 師：芦高 恵美子先生

大阪工業大学工学部

生命工学科分子生体機能学研究室 教授

日 時：平成26年 6月16日(月)

16時00分 ~ 18時00分

場 所：M&Dタワー6階 共用セミナー室12

講演要旨：

長期の炎症や神経損傷により発生する慢性痛は、侵害性刺激に対する痛覚過敏反応や、通常では痛みと感じない触覚刺激による疼痛反応であるアロディニアを伴うことが多い。神経ペプチドのノシセプチン/オーファニンFQとノシスタチンは同一前駆体タンパク質から産生されるが、痛覚過敏反応やアロディニアをはじめとする多くの疼痛に対し相反する作用を示す。本講義では、これらの神経ペプチドによる疼痛発症維持機構として脊髄後角のシナプス制御について紹介する。

【連絡先】硬組織病態生化学分野 横山 三紀 (内線：5567)